

者は小型のものに限つて居ります。

主軸頭移動式のベッドは箱形に鑄造され、別に基礎は作つてありません。ベッドの一端に柱を固定し、その前面にベッドに對し、正しく直角に仕上げられてあります。

箱形の主軸頭は柱の前面に沿ふて上下し、その中に水平の軸を藏し、主軸は回轉しながら、長手送り(縦送)りがかけられるのであります。

ベッドの上に鞍^{サドル}が乗り、長手送りをかけることが出来、其上に乗るテーブルは工作物を取りつけて横送りがかけられるのであるが、回轉も出来るやうに二重に作られたものもあります。

ベッド上の右方にアーチ型の中剖棒受があり、これは任意の位置に固定するやうになつて居り、これに中剖棒の先端を受け受金が嵌めてあります、この受金は中剖棒と一緒に上下するのであります。

速度変換装置は、ベッドの左端に取りつけられた箱、または主軸臺にあります。

動力は調革によつて受け入れられ、數本のレバーにより任意の速度に變換した上、豎軸により主軸を廻し、主軸臺には後列歯車を備へて居ります。

長手送りは主軸と鞍にかけられますが、主軸による手送りはハンドルによつてかけられ、鞍による手送りは、前面に出た軸にハンドルをつけて廻します。

主軸臺の上下送りは、軸にハンドルをつけて廻しますが、こ

の時中剖受棒にある受金も、同量だけ上下します。またテーブルの前後の送りは、軸にハンドルをつけて廻します。

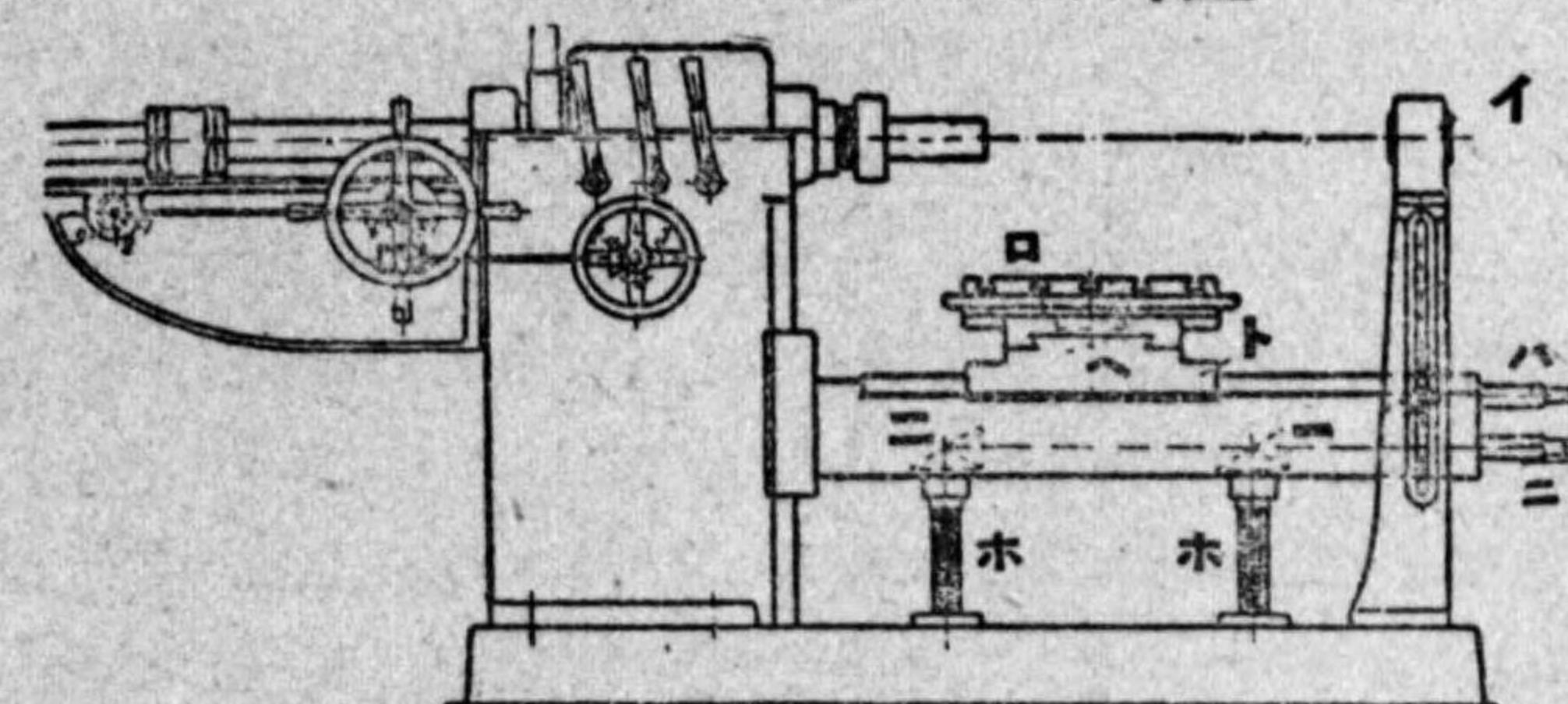
以上の各部分の自動送りは、ベッド左端の前面に取りつけた送りを加減する箱によつて加減せられ、上部にあるレバーを動かして、自由にかけることが出来るのであります。

主軸臺固定式 主軸臺固定式中剖盤の主軸頭は、普通旋盤のものと殆ど同様で、ベッドと一體に鑄造してあり、段車式のものや全齒車式のものがあります。

圖は全齒車式の主軸頭を示したものであります、中剖棒受はベッドに設けた2條の平行溝に嵌め、任意にボルトに固定されてあります。

上部の軸受^イは、中剖棒の一端を支へて居りますが、同時にテーブルの一端を支へる役目をも勤めるのであります。テーブ

第一〇五圖 主軸臺固定式中剖盤



ルは加工物を乗せ、孔の中心と中剖棒の中心を合せるためには左右上下及び前後の三運動を與へます。

二の軸にハンドルを嵌めて回轉せしめると一・二の歯車を経て堅螺子木・木が回轉しますが、この堅螺子は大きな角螺子でナットはベッドに固定してありますから、テーブルは上下に運動するのであります。

次に八にハンドルを嵌めて回轉すると、トのテーブルは左右に動き、ヘを廻すと口が前後に動きます。

このやうにして加工物を、適當の位置になるやうテーブルを定め、ボルトでフレームに固定するのであります。

主軸に送りを與へるためにも、手動でも機動でも共に送ることが出来ます。

第七節 中ぐりの仕方

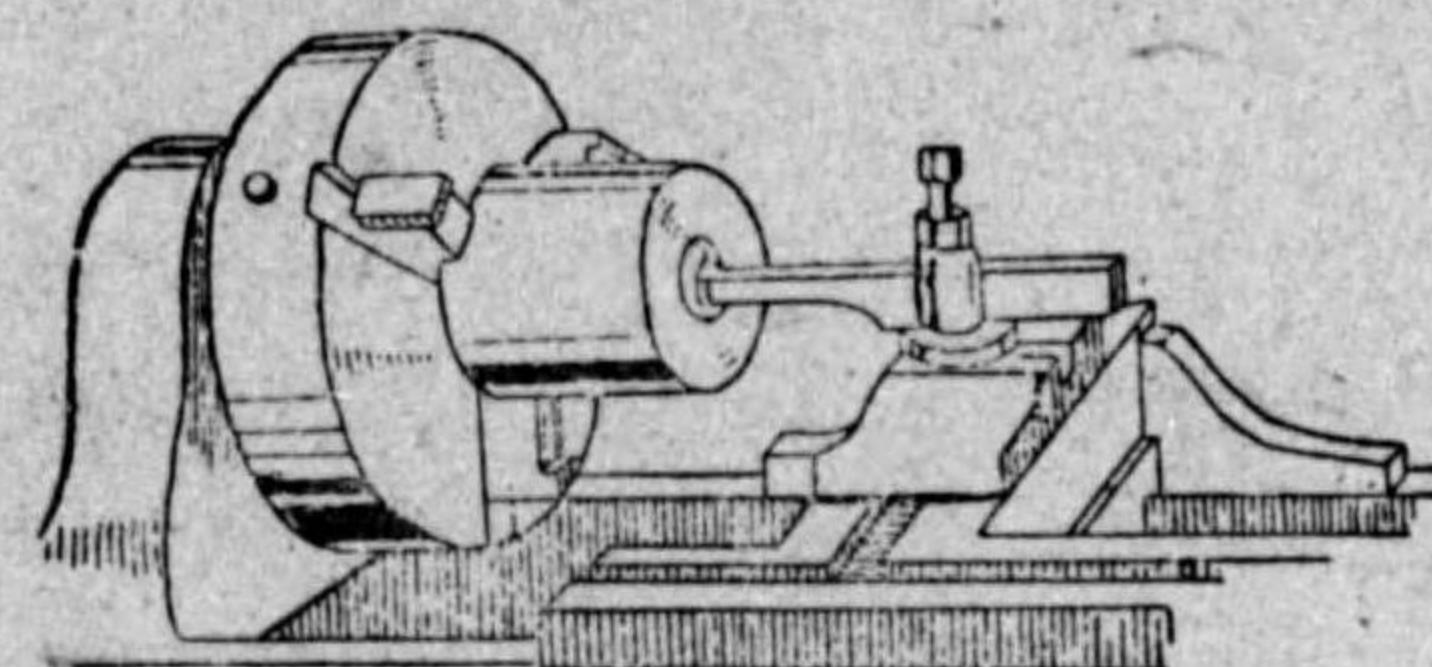
チャツク作業 中ぐり作業では、工作物をチャツク面にぴつたりと取りつけると、作業が不可能になりますから、チャツク面と加工物との間に、中割刃物が充分かはるだけの、間隙をつくつて置かねばなりません。

そして右側の端面を先づ荒削りし、次で仕上削りを施し、最後に圖の如く刃物臺に中割刃物を固定し、孔を削りひろげるのあります。

この場合刃物の柄は水平に保ち、工作物の軸線に對して平行にします。刃物先はセンターよりやゝ高めにし、第一回の荒削りは相當に深く切り込んで削ります。

若し刃物が孔を通りすぎたら、手早く自動送りを止め、往復

第一〇六圖 中ぐり作業



の仕上代を残して荒削りを終ります。

仕上削りでは充分よく研いた刃物を用ひ、數回にわたつて削り平行な仕上面を得るやうにし、前後の仕上代 0.025 精ぐらゐならば、横送りハンドルをそのまゝにして、もう一度削ると適當な切削が出來て、希望通りの内徑が得られます。

然かしチャツク作業はセンター孔あけ作業と違ひ、これだけで作業が終るといふのではありません。多くの場合孔徑と一方の端面だけを削り、外徑や他方の端面はチャツクを取り外し、心棒に入れてセンター作業とするのであります。

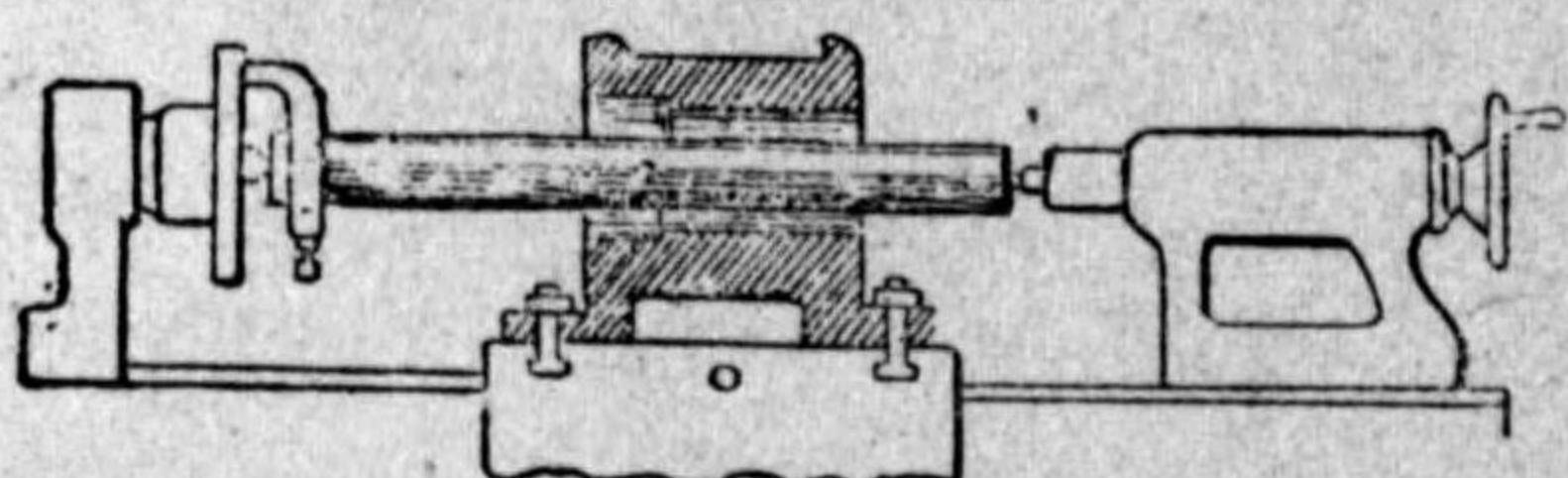
棒ぐり作業 中割りの方法には二通りあります。最も普通に行はれる方法は工作物が回轉し、刃物は送り方向に運動するだけで回轉しませんが、こゝに述べるものはそれとは反対に、工作物が往復臺に固定され、刃物が回轉運動を行つて孔を削る方法であります。

これは工作物が大徑で回轉が容易でない場合、専門の中割旋盤で行はれるものであります。この旋盤のない場合は普通の

臺を始動位置に戻し、各部における内徑を内パスで測定し、勾配があらば數回削り、平行な孔を得るやうにし、0.4 精ぐらゐ

旋盤でも行ふことが出来ますから、こゝでは普通旋盤による中割り作業について述べます。

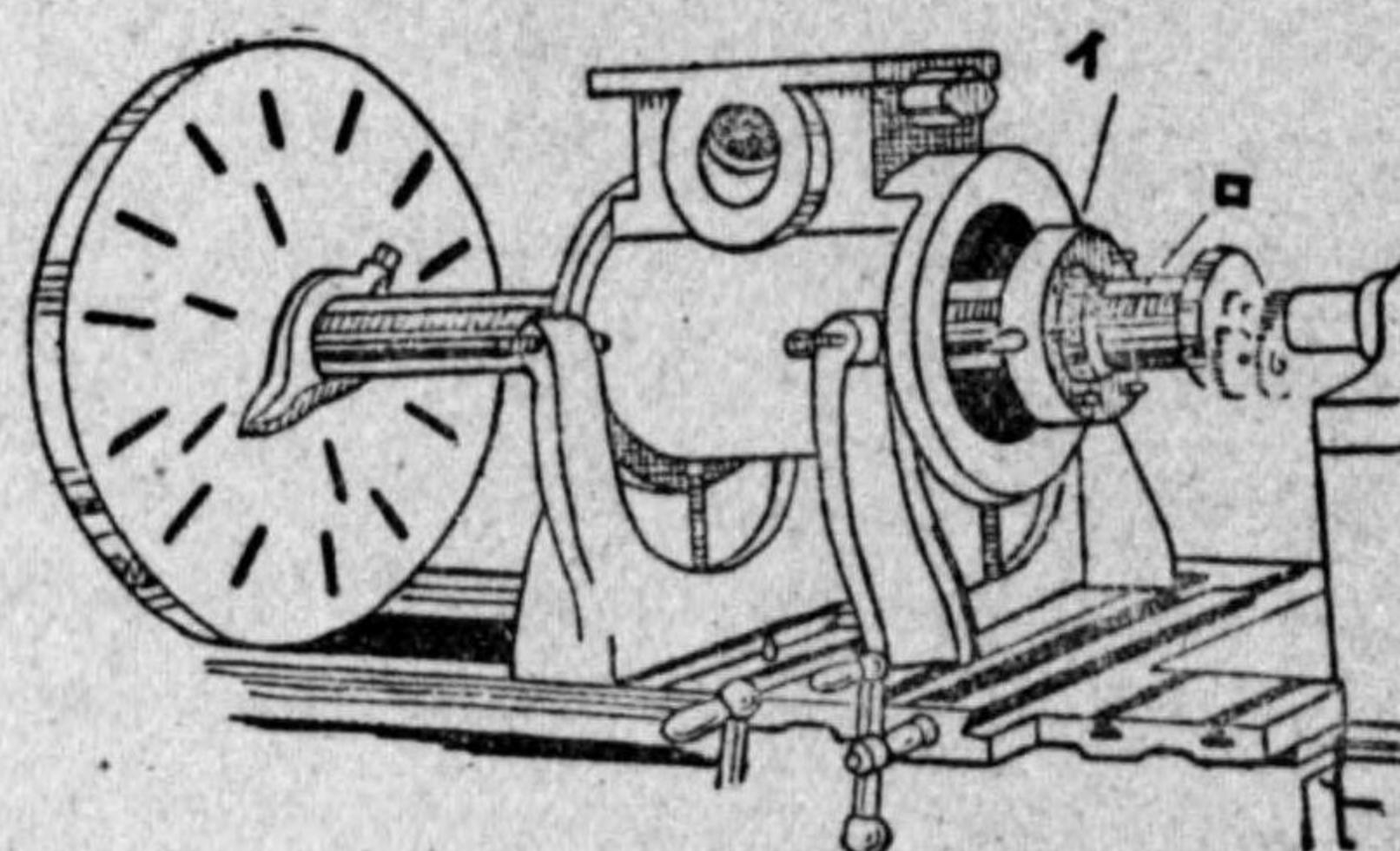
第一〇七圖 棒ぐりの状態



圖は棒ぐりの状態を示したものであります。一般旋盤作

業の逆を行つた形になつて居ります。即ち複式刃物臺を取り外し、適當な取付板を裝置してこれに加工物を取りつけ、工作物には豫め中ぐり位置及び取付圓等を窪がきしてありますから、中割り棒に窪がき針を取りつけ、中心を充分に合せます。

第一〇八圖 旋盤による中ぐり作業



1 トライベーリングヘッド 2 送り螺子

かうして中割り棒に刃物を取りつけて回轉させ、工作物に送りをかけると中ぐりが出来ます。

切込みは刃物の出を調節して適當にします。刃物は頭無し押螺子を用ひ、中割り棒に取りつけるのであります。

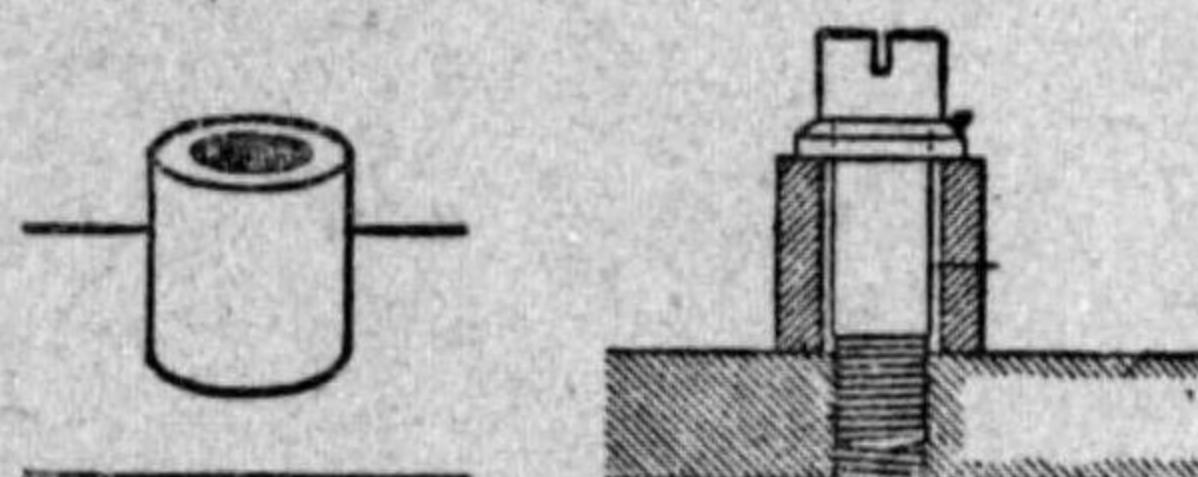
孔の大径の場合は圖のやうにトラベーリングヘッドに刃物を取りつけ、このトラベーリングヘッドを送ります。トラベーリングヘッドは中割り棒の溝に、キーによつて結合されて居りますから中割り棒と一緒に回轉して、同時に送り螺子により送りがかかるやうになつて居ります。

送り螺子にはその一端に、小歯車が取りつけてあり、中割り棒が一回轉する毎に、歯一枚だけ送り螺子が廻されるやうになつて居ります。

ボタン法 チグ中割り盤は俗にチグ・ボーリングと稱して居ります。これによる中くり法はボタン法と稱し、中割り盤が現今のやうに發達しない當時から採用されてゐたもので、一種の心栓を應用して心出しを行ふものであります。

圖はボタン法に用ひられるボタンで、外徑は一定の直徑に仕

第一〇九圖 ボタン



上げられ、これに適當な孔を設け、兩端を精密に仕上げた圓筒であります。

ボタン法によつて心

出しを行ふには、最初加工物に窪がきを行つて孔の位置を求める普通の方法で孔あけをしますが、その孔の大きさは所要の孔の直徑よりも小さくし、匡正のための削代を残して置きます。

普通はボタンを取りつけるための、小螺子の螺子下錐で孔をあけ、小螺子に合せて螺子立てを行ひ、次に各々の孔の位置にボタンを取りつけ、マイクロメーターでボタンとボタンとの距離を正確に測定します。

ボタンの位置は小螺子を緩めると、自由に調整することが出来ますから、寸法を測りながらその位置を調整し、各ボタンの距離が残らず正規の寸法に達した時、小螺子を締めてボタンを固定するのであります。

以上で心出しの第一段階は終りますから、後は中割り盤とか旋盤とかの加工機械に加工物を取りつけ、ボタンを基準として正確に心出しを行ひ、ボタンを脱して孔を割りひろげ、所定の寸法まで仕上げるのであります。

チグ・ボーリング チグ中割り盤はマイクロメーター・ダイヤルに依る心出しと、その原則は同様であります。螺子の精度が 0.005 精度といふ高い精度でありますから、心出しが非常に容易で、如何に複雑なものでも、2, 3 分間で心出しを終ること出来ます。

心出しを終つたら換錐で、加工物に所要の孔よりもやゝ小さい孔をあけ、直徑の正確なエンド・ミルでこれを正確な、孔寸法に割りひろげるのであります。

機械の操作は極めて簡単であるから、孔あけに要する時間は平均して普通のチグで 7, 8 分以下で済み、これを從来の方法で 2, 3 時間を要するものに比較すれば、驚くべき早さであり

ます。

尤も從来の中ぐり作業では孔をあける時間よりも、野がきをしたり心出しをしたり、更に削つた孔を測定するのに多くの時間を費しましたが、チグ中割り盤では野がきを要せず、心出しも極めて簡単である上に、削られた孔は直徑が正確でリーマ通しの必要がありませんから、従つて加工後再度検査する必要もなく、そのため正確な仕事を短時間になし得るのであります。

この機械の構造は、テーブルがベッドの摺動面上を縦に摺動する外に、ベッドの兩側にハウシングが聳立し、これに水平にわたしてあるクロスレールの上を、主軸頭が左右に移動するやうになつて居りますが、テーブルの移動距離も主軸面の移動距離も、物尺と副尺附のマイクロメーター・ダイヤルによつて、各 0.005 精度まで正確に測定することが出来ます。

その他主軸臺には 2 個の主軸があり、一方は比較的低速な中割り主軸で、他は高速な、主として錐採みを行ふ主軸であります。この兩主軸の距離は正確に 150 精度で離れて居り、中割り主軸で心出しを行つた後ち、主軸頭を 150 精度摺らせば、高速主軸の心出しが正確に出来るといふ特徴も持つて居ります。

心出しを終つて加工物をテーブルに取りつけた時、基準線の發見が容易に行はれないと、たとへ螺子軸は正確であり、またマイクロメーター・ダイヤルが精密であつても、加工時間の節約を充分ならしめるることは出来ませんが、チグ・ボーリングはこの基準線の發見が極めて容易であります。

また既に加工された孔を基準線とする必要のある場合は、ダイヤル・ゲージを使用して主軸の勾配孔に取りつけ、接觸子の端子を孔の内面に當て主軸を手で静かに廻し、ゲージの針の振れを見れば、孔の位置を探し出すことが出来ます。

尙ほダイヤル・ゲージの接觸子を、加工物の一稜に沿ふて接觸させながら動かし、針の振れを見て加工物の基準線を、機械の基準線に正しく平行して取りつけることも出来るといふ便利もあります。

ファイン・ボーリング・マシン この中割り盤は最近、米國において發見せられた高速度を利用する機械であります、色々の種類がありますが、その代表ともいふべき三軸式機械について構造の大略を述べるならば、先づ上部の垂直に3個の主軸頭が平行して固定され、その内部に高速に回轉する主軸が藏してあります。

主軸は電動機から絶えず、絹調革によつて三軸ともに動力を傳へ、電動機が三速に變化する外、調車を變へると三軸の速度は變り、また主軸の位置は、加工物によつて變へることになつて居ります。

加工物を取りつけるテーブルは、左方は半圓形の摺動面によつて支へられ、右方は平面の摺動面で支へられて居りますが、是等の摺動面は何れも堅固な焼入鋼を以て作り、研磨仕上げがしてあります。

テーブルの上下運動は油壓によつて圓滑に行はれ、その速度

も自由に變へることが出来ます。

高速度で物を削ることは、時間の經濟から言つて誰にもわかつてあります、同じ種類の刃物ではその壽命に限りがありますから、切削速度を増すと共にその切削の面積を減らし、刃物の壽命を保たねばならなくなりますが、高速度鋼刃物の出現した現今に於ては、切削速度を上げても刃物の壽命には懸念なく、高速切削が出来る譯であります。

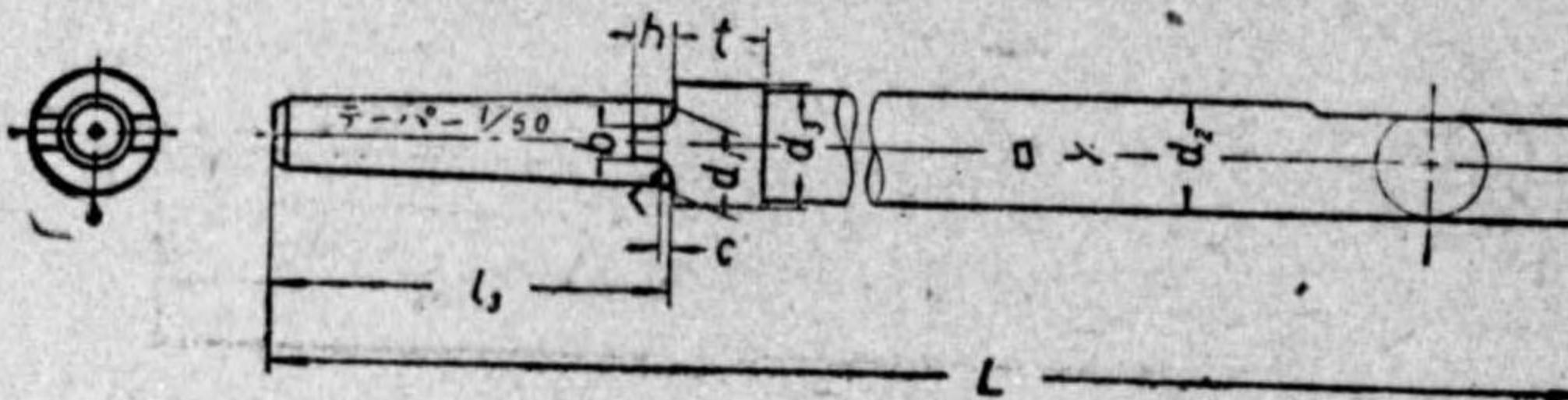
それに高速切削による時は、時間の經濟といふことの外に、仕上面が非常に良好なものが得られるといふ利益もあります。

デグボーリングも非常に新らしい中ぐり技術であります、ファインボーリングは更に新らしいものであります。自動車の發達するに伴ひ、その連結桿の中ぐりやシリンダーの中ぐり等が、重要な中ぐりとして出現するに至りましたが、偶然にもタンクステン・カーバイト系の刃物が發見され、ついでダイヤモンド・ツールが實用化されるに及び、ファイン・ボーリングなる新工作技術が生れたのであります。

高速度で物を削ると經濟的に加工出来るのみでなく、仕上げ面が非常によくなるといふ二重の利益が得られます、このことは切屑の大小にかゝらず、高速で削るほど仕上げが綺麗になります。殊に極く浅い切込み細い送り、詰り僅かな切削面積で高速切削を行ふと、仕上げ面がよくなるのみか、切削精度も非常に高くなるのであります。

第六章 關係諸表

ストレート シヤンク アーバー



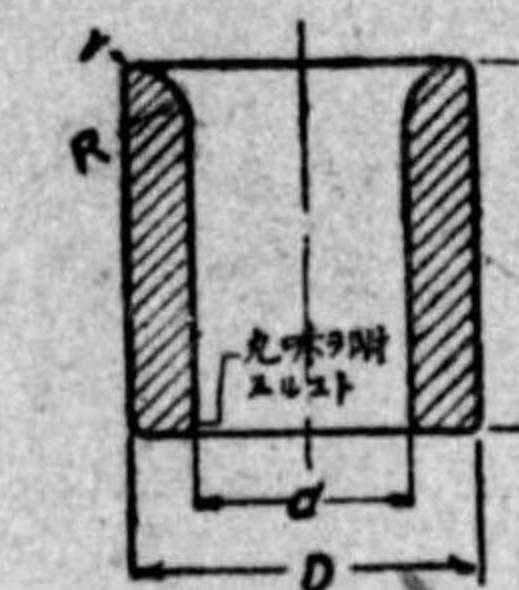
単位 mm

日本標準規格に據る

セルリーマーの範囲	d_1	d_2	d_3	L	l_3	t	b	h	c	r
20 - 23	12	16	19	280	65	12	4.7	6	1.5	1
24 - 32	15	20	22	310	70	16	5.6	7	2	
34 - 40	20	25	31	340	75	20	6.6	8	2	
42 - 50	25	30	39	370	80	25	7.6	9	2	
52 - 62	32	35	49	400	90	30	8.6	11	2.5	2
65 - 75	38	40	61	430	100	35	9.6	12	2	
78 - 88	44	46	74	460	110	40	11.6	14	2	
90 - 100	50	52	85	490	120	45	11.6	14	2	

- 備考 一 鑄の取付方法は特定なき限り製造者が適宜に定めること。
二 センター孔の角度は 60° である。
三 図中 1、□ の位置に次の事項を成るべく頭部を上位とし、右に横書に刻すること。
1. セルリーマの径の範囲。□ 製造所名又は其の記號。

固 定 ブ シ (AB)



単位 mm

日本標準規格に據る

孔 徑 d	外 徑 D	長 t		丸 味	
		短	長	R	r
0.5迄	2.5	6	9	1	0.2
0.5 乃至 1 "	3	6	10	1.25	0.2
1 "	4	7	10	1.5	0.2
1.5 "	5	7	11	2	0.2
2 "	6	8	11	2.5	0.4
2.5 "	7	8	12	2.5	0.4
3 "	8	8	12	3	0.4
4 "	9	8	12	3	0.4
5 "	10	9	14	3	0.4
6 "	12	9	16	4	0.6
7 "	14	10	18	4	0.6
8 "	16	12	20	4	0.6
10 "	18	12	22	5	0.8
12 "	22	16	25	5	0.8
15 "	26	16	28	5	0.8
18 "	30	20	32	6	1
22 "	35	20	32	6	1
25 "	40	20	36	6	1
29 "	45	25	40	8	1
34 "	52	25	45	8	1.5
40 "	60	30	50	8	1.5
46 "	70	30	56	8	1.5
54 "	80	35	64	8	1.5

- 備考 焼入後孔及び外徑とも研磨すること。

附錄 一般工作表と工學用語

第一節 一般工作表
各種換算因數表

時速杆を時速哩に直すには.....	0.6214
時速哩を時速杆に直すには.....	1.6093
1米に對する匁を1呎に對する封度に直すには.....	0.67196
1米に對する匁を1ヤードに對する封度に直すには.....	2.01587
1呎に對する封度を1米に對する匁に直すには.....	1.48819
1ヤードに對する封度を1米に對する匁に直すには.....	0.49606
1平方厘の氣壓に對する匁を1平方吋に對する封度に直すには.....	14.22282
1平方米に對する匁を1平方呎に對する封度に直すには.....	0.20481
1平方吋の氣壓に對する封度を1平方厘に對する匁に直すには.....	0.07031
1平方呎に對する封度を1平方米に對する匁に直すには.....	4.88261
1立方厘に對する匁を1立方吋に對する封度に直すには.....	36.1253
1立方米に對する匁を1立方ヤードに對する封度に直すには.....	0.06242
1立方吋に對する匁を1立方ヤードに對する封度に直すには.....	1.68546
1立方吋に對する封度を1立方厘に對する匁に直すには.....	0.02768
1立方呎に對する封度を1立方米に對する匁に直すには.....	16.019
1立方ヤードに對する封度を1立方米に對する匁に直すには.....	0.5933
匁・メーターをフート・ポンドに直すには.....	7.23314
トン・メーターをフート・トンに直すには.....	3.22908
フート・ポンドを匁・メーターに直すには.....	0.13825
フート・トンをトン・メーターに直すには.....	0.30969
馬力を毎秒のフート・ポンドに直すには.....	550
1馬力のワット単位.....	746
ワットを馬力に直すには.....	0.00134
ワットを毎分のフート・ポンドに直すには.....	44.24

右記の
數字を
掛けること。

第二節 機械標準用語

工場で使用される言葉は、同じ品物に對しても、其の土地土地により其の人々に依つてまちまちで、大變不便でありましたので、昭和六年一月三十一日内閣訓令を以て、その標準語を選定し、爾來定められた標準語を以て統一されることになりました。次に掲げたものはその中主要なものであります。

太字が標準用語

ア

青寫真機	電氣複寫機、電光青寫真機、電氣青寫真燒付機械
上げタップ	三香タップ
足踏ブレーキ	足ブレーキ
足弁	底弁
遊尺	副尺
孔グリ盤	リーマ盤
孔研磨機	内面研磨盤
油壺	油箱、オイルカツブ
油砥石機	研上盤
油燃焼機	油バーナ
油目鏡	イギリススパナ デツドスマーズ カットファイル

アーマチュア	電機子
アヤメ鑑	複目鑑
荒目鑑	大目鑑
アルコール計	酒精計、酒精定量器
アンカーボルト	基礎ボルト
アングルゲージ	角度ゲージ
完全弁	保安弁、セーフティバルブ
アンニーリング ファーネス	焼鈍爐
アンビル	金數
アンメーター	電流計
イ	
イギリススパナ	自在スパナ
石目鑑	鬼鑑鑑、ワサビ目鑑、木鑑

一番タップ	先タップ	押ネヂ	止ネヂ
芋虫	ウォーム	オネヂ	ヲネヂ
入籠	ブシュ	雄ネヂ切り	ダイス
入子煙突	入籠煙突、竹の子煙突	帶研磨機	帶鍼盤
ウ		親軸	主軸
締込ボルト	立込ボルト、植ボルト	親タップ	種タップ
ウォツシャー	座金	親ネヂ	主ネヂ、リードスクリウ
打込ボルト	リーマボルト	折尺	疊尺
内バス	内徑バス、内カリバス	折齒車	山形齒車
力		力	
ウツドスクリウ	木ネヂ	外径バス	外バス
ウツロ錐	中空錐	回螺器	スバナ
ウツロ軸	中空軸	傘形齒車	傘齒車
腕回起重機	ジブ起重機	風戸	ダンバー
腕回ボール盤	ラヂアルボール盤	ガスタップ	ガスネヂタップ
エ		型	火造型
抉盤	中グリ盤	型取機	做盤
エビ萬力	ジャコ萬力	片筋鑑	單目鑑
エメリークロー ス	布鑑	片目鑑	單目鑑
燕尾鑑	兩甲丸鑑	硬さ計	硬試驗機
オ		嵐鑑	鑑紙、サンドペーパー、磨研紙
大荒目鑑	鬼荒目鑑	カム	如意、撓輪、歪輪
大目鑑	荒目鑑	硝子平行検定器	光線定盤
追齒錐	ハンドボール	鉗子	ベンチ
		鉋	バイト

キ	
キ一	縦栓, 梱
機械タツブ	マシンタツブ, 太郎
菊ナット	溝付ナット
キサゲ	キシャゲ, シカラツブ, キサギ削刀, シカラ
起重機	クレーン, 揚重機
基礎ボルト	埋込ボルト, アンカーボルト, 鎮鉄
逆轉装置	反轉裝置
吸水管	吸出管
鏡玉	レンズ
挾範	限界ゲージ
曲縁	フランジ
曲拐	クランク
霧吹	噴霧器
キン	ネチプレス
金屬バツキン	金属性塗め物, 金バツキン, 金詰物, 金緊塞
ク	
食達齒車	双曲線體齒車
空氣錐	空氣ボール, ニウマチツクドリル
空氣手ハンマ	ニウマチツクハンマ

空氣ハツリ機	
空氣ボール	空氣錐
鎖齒車	鏈齒車
櫛形ロール	櫛形バイト
クラツチ	聯動機, 掛外接手
ケ	
計算尺	スライドスケール
ケガキ針	郢書き針
限界顯微鏡	ウルトラ顯微鏡
減速裝置	減速齒車
顯微鏡	マイクロスコープ
研磨紙	紙鍼
研磨紙	砥石車
研磨布	布鍼
コ	
高溫計	高溫度計, バイロメータ
工具	ツール
光學高溫計	光高溫計
扛重機	ジヤツキ
抗張力試驗機	引張試驗機
甲丸鍼	半丸鍼
鞍	ボス
コツタ	横栓
駒	ダイス

コロ軸受	
金剛砂布	布鍼
金剛砥石	人造砥石
コンバス	兩脚器
サ	
座金	坐金, ウオッシャー
先タツブ	一番タツブ
搜子(サグリ)	瞬間ゲージ
差動齒車	デフレンシヤルギテ
皿鋤	沈鋤
皿ボルト	沈みボルト, 沈めボルト
サンドブラスト	砂吹機
サンドペーパー	紙鍼
シ	
シグ	治具
軸受	軸承, ベアリング
軸頭	ジャウナル, 軸首
自在接手	萬能接手
自在鍼掛機	鍼盤
尺帶	卷尺
ジヤクリ鉋	溝鉋
主軸	親輔
受心臺	心抨臺
ス	
蒸氣槌	蒸氣鎚, 蒸氣ハンマー, 蒸氣鍛鍊機
調革	ベルト
調車	ベルト車
シリンド	筒, 氣笛
ス	
スクリウプレス	ネチプレス
スクルーギヤー	ネチ齒車
スポーク	輻
摺合機	ラツブ盤
スラスト軸受	推力軸受
スレットドゲージ	ピツチゲージ
スレットドローリ	ネチ切ロール盤
スグマシン	
スロツター	堅削盤
スロツテツドナツト	溝付ナット
セ	
正齒車	平齒車
勢輪	ハズミ車
セカンドカット	中目鍼
ファイル	
自在接手	接眼鏡, 對眼レンズ
自在鍼掛機	
尺帶	
ジヤクリ鉋	
主軸	
受心臺	
セミ	
セーフティバイブル	安全弁
セミ	チエンブロツク
旋盤	ダライバン, レース, 旋造機

線型ゲージ	針金ゲージ	球軸受	球入軸受, ボールベアリング
センシチーブ鑄孔機	手加減ボール盤	太 郎	手回タツブ
扇 車	羽根車	太 郎	機械タツブ
ゼンマイ	バネ	彈 機	バネ
ソ		チ	
走行ホイスト	移動ホイスト	着火栓	點火栓
副 尺	遊尺, バーニア	中目弁	セカンドカットファイル
測線器	マイクロメータ	調 帯	ベルト
ソケット	受 口	蝶形ナット	蝶ナット
外カリバス	外バス	ツ	
タ		ツイストドリル	擴 識
ダイカスト機	ダイキャスチングマシン	接ナット	ニニオンナット
對物レンズ	對物鏡	爪 車	ラチエット
臺付墨書針	トースカン	ツール	工 具
臺 秤	カンカン	弦掛鋸機	弓鋸盤
臺 枠	枠, 臺框	テ	
ダイス	駒, 雄ネヂ切り	テープ	卷 尺
ダイス廻し	ネヂ型回し	テールストック	心押臺
ダイヤルゲージ	ダイヤルインジケータ, ダイヤル計	デットスマーズ	油自鍾
タイヤ	外輪, 輪帶, 輪鐵	電壓計	ボルトメーター
タガネ	鑿, チゼル	電 磁	電磁石
タツバー	ネヂ立盤	電流計	アンメーター
タツブ	雄ネヂ切り, 雄ネヂ型	電力計	ワットメーター
タハム接手	撓接手	轉 把	ハンドル

D, Cモーター	直流電動機	二重ネヂ	二條螺
ト	シリンド	ニッブル	乳 首
氣 筒	反射鏡	擔バネ	ベアリングバネ 擔彈機, 軸受發條
投光器	双 繩	如 意	カ ム
刀刃鋸	砥上盤	又	
床萬力	立萬力	布 鍋	金剛砂布, エメリークロース, 研磨布, 麥研布
突 緣	フランジ	ネ	
ドッグクラッチ	咬合クラッチ	ネ チ	螺, 螺子
取付萬力	立萬力	ネヂ壓製機	ネヂ切ロール盤
取 瓶	トリベ	ネヂ運搬機	ネヂコンベヤ
止ナット	ロツクナット, ジャムナット	ネヂ型回し	ダイス回
止ネヂ	押ネヂ	ネヂ錐	擴 識
ドライバー	ネヂ回	ネヂ齒車	スクルーギヤー
トランシット	轉鏡儀	ネヂ控	螺旋支柱, 小支柱, 螺込控條
トンボ	フライヤ	ネヂプレス	キリン, スクリウプレス
ナ		ネヂ回	木ネヂ廻し, ドライバー
内 筒	ブシュ	ネヂ山ゲージ	ビツチゲージ
中 子	心, コア	粘さ計	粘度計
中タツブ	ニ番タツブ	燃燒室	燃 室
中繼シリンド	壓油笛	ノギス	ノニス, バーニア アキヤリバー
ナット	母螺, 牡螺		
二			
ニサイクル機關	二衝程機關		

ノズル	ノツズル, 噴出口, 嘴管, 尖管, 筒口, 噴射嘴
延び尺	繩物尺
	ハ
排水(油)管	ドレン管
排水弁	吹出弁
排水ポンプ	除水唧筒, ドレンネージポンプ
バイス	萬力
バイト	刃物, 鋏, 刃具
配電盤	スイッチボード
歯車	ギア
歯竿	ラツク
歯鑓	又鑓
函スパンナ	箱スパンナ
箱萬力	引出萬力, 置萬力, 平行萬力
ハシ	ヤツトコ
ハンドル	把手, 把柄
ハズミ車	節動輪, 飛輪, フライホイール, 勢輪
發條	バネ
發條安全弁	バネ安全弁
バツキン抑	詰物抑, バツキン押
バネ坐金	バネ座金
バフ盤	バフ磨き盤, 磨機械, 磨掃機

バランス	天秤
針金ゲージ	線型ゲージ
バルソメーター	ダルマポンプ
バルバライザー	微粉機
バルブ	弁
ハンドタツブ	手回タツブ
ハンドボール	追齒錐
半丸弁	甲丸鑓
	ヒ
比較測長機	比較測長器, 比較測定器, コンパレーター
光高溫計	光學的高溫計, 光度高溫計, 光學高溫計
引上滑車	チエンブロック
引締ネヂ	張りネヂ, タンバツクル, 締金物
火格子	火床架
肘軸受	突出軸承, ブラケット軸承
火吹ランプ	トーチランプ
ヒューズ	鎔解線, 可鎔線, 安全鎔解線, 鎔解片, 安全鎔解線, 可鎔片
	ヒンジドバルブ

フ	弁	弁, バルブ
ファーネス	鍵	バルブシート, 弁座
フィゴ	輪, 吹子	偏心内輪, 偏心板, エキセン板
腹目鑓	アヤメ鑓	偏心外輪
覆板	目板	エキセン帶
ブザ	挑勵器, 峰鳴器	ベンチ
ブラシ	ブラツシユ, 刷子	ベンチバイス
	面積計	立萬力
ブランニーメーター	フランジ	木
ブランジヤポン	放熱器	ラヂエーター
ブ	ボス	エシキ, 軸
ブランジヤー式	ボリッシングマシン	艶出盤
唧筒, 棱形唧子	ボルト	ボルト, 螺桿, 螺釘
唧筒, 圆筒型唧子	ホール盤	鑽孔機, 直立鑽孔機, 錐揉盤, 錐揉機械
唧筒, 唧子唧筒	ボールベアリング	球軸受
	マ	
ブレス	マイクロスコープ	顕微鏡
ブレース, ブレツス, 壓縮讚, ボンス	マイクロメータ	測線器, 微塵計, 測微器, ミクロメータ
ブレストドリル	軸受	卷尺
ブローチ	主軸臺	尺帶, テープ
	ベルクランク	機械タツブ
ベアリング	トーチランプ	マシンツール
ヘッドストック	管密	工作機械
ベルクランク	歩數計	丸砥石機
ヘツダー	革寄せ, 移動裝置, ベルトシフター	砥石車
ペドメータ		
ベルト密		

	ミ
水ジヤケツ	水 衣
溝付ナット	菊ナット, スロツテッドナット
三口コツク	三方コツク
ミクング	フライス盤
ム	
無軌道電車	無軌條電車
メ	
目釘接手	ピン接手
目盛機	目盛機械
モ	
リム	リム
木製車	木造車
木ネヂ	木螺子, 木螺, ウッドスクリウ
模 範	限界ゲージ
ヤ	
輻	スポーク
鍵 紙	紙 鍵
鍵 盤	鍵機, 自在鍵掛機
山形齒車	二重斜め齒車, 山形斜め齒車, 二重斜齒々車, 折齒々車

	ユ
説明子	インダクター
弓鋸盤	弦鋸機, 弦掛鋸機
	ヨ
熔鍊爐	鎔鑄炉, 術風炉
熔接機	鎔接機, ウエルディングマン
熔銑炉	キュボラ
熔融爐	鎔解炉, 熔解炉
搖動唧筒	羽根ポンプ
	ラ
螺錐チャック	難ヤツク
ラチエット	爪 車
ラツブ盤	ラツブ磨き盤, 摺合機
	リ
リーマボルト	打込ボルト, 密着ボルト, 密着螺釘
リンク	聯動裝置, 連動裝置
	ル
ルツボ爐	堀堀炉
	レ

レトルト	堵, 筒堵
レール曲機	軌條彎曲機, 軌條彎曲器
レンズ	鏡 玉
	ロ
爐	窯, ファーネス
ロックナット	止ナット
	ワ
歪 輪	カム
割出臺	イソデックスヘッド, デバイデングヘッド
	割ビン
	割 目
	彎 管
	サイホン
	ヲ
ヲネヂ	ヲスネヂ, 牡螺, オネヂ

第三節 英和工學語用

ア

アクセラレーション

Acceleration

加速度

アシデンダム サークル

Addendum Circle

頂 圓

アキスル

Axe

車 軸

イ

インパルス タービン

Impulse Turbine

衝擊水車

インターナル コンバツション エンジン

Internal Combustion Engine

内燃機關

ウ

ウインチ

Winch

捲揚機

ウォーム ホイール

Worm Wheel

螺旋齒車

ウォーター ホイール

Water Wheel

水 車

ウォーター タービー

Water Turbine

水力タービン

エ

エナジー

Energy

勢 力

エフィシエンシー

Efficiency

効 率

エキスターナル コンバツション エンジン

External Combustion Engine

外燃機關

エクセントリック

Eccentric

偏心輪

オ

オイル エンジン

Oil Engine

石油發動機

力

ガン メタル

Gnm Metal

砲 金

カッブリング

Coupling

聯結機

カム

Cam

歪 輪

ガス エンジン

Gas Engine

瓦斯機關

キ

キー

Key

栓

キャスト アイオン

Cast Iron

鑄 鐵

キャスト スチール

Cast Steel

鑄 鋼

ク

クレーン

Crane

起重機

グラビティー

Gravity

重 力

クランク

Crank

曲 柄

クロス ヘッド

Cross Head

滑 頭

コ

コンプレッショ

Compression

壓 縮

コーラム

Column

柱

コンバヌーション

Combustion

燃 燃

コンネクチング ロッド

Connecting Rod

連 結

サ

サー・キュラー ピッチ

Circular pitch

圓 節

シ

シェーピング マシン

Shaping Machine

成形機

ジャッキ

Jack

ジヤツキ

シャフト

Shaft

迴轉軸

シーアリング

Shearing

剪 斷

シリンダー

Cylinder

氣 管

ス

スロットル バルブ

Throttle Valve

絞 瓣

スクリウ

Screw

螺 子

スパナー

Spanner

螺子廻し

スパー ギヤー

Spur Gear

正齒車

スピンドル

Spindle

心 棒

ストレーン

Strain

變 形

ストレッス

Stress

內 力

スプリング

Spring

發 條

スチーム エンデン

Steam Engine

蒸 汽 機 關

スチーム タービン

Steam Turbine

蒸 汽 タービン

セ

セーフチー バルブ

Safty Valve

安全瓣

セーフ ウォーキング ストレングス

Safe Working Strength

安全使用強さ

タ

ダイアナメーター

Diameter

直 徑

ダイアメトラル ピッチ

Diametral Pitch

徑 節

チ

チエイン

Chain

鎖

チエイン ホイル

Chain Wheel

鎖 車

テ

テンション

Tension

引張り

テスチング マシン

Testing Machine

材料強力試驗機

ト

ドリルリング マシン

Drilling Machine

鑽孔機

トーション

Torsion

捻 扭

ナ

ナット

Nut

ナット

ノ

ノツヅル

Nozzle

筒 口

ハ

ハンドル

Handle

把 手

バイズ

Vise

萬 力

バンド ソーイング マシン	Band Sawing Machine	帶鋸機
バルブ	Valve	瓣
パイプ	Pipe	管
ヒ		
ヒッチ サーカル	Pitch Circle	節 圓
ビーム	Beam	梁
ヒート エンジン	Heat Engine	熱機關
ピストン	Piston	唧 子
ピストン ロッド	Piston Rod	唧子錐
フ		
ブレーニング マシン	Pleining Machine	シカルベン 平削機
フォース	Force	力
プレッス	Press	壓搾機
フリクション	Friction	摩 擦
プーレー	Pulley	調 車
ブローラー	Blower	送風機
ブリーキング ストレンジス	Breaking Strength	破壊強さ
ファクター オブ セーフティー		
	Factor of Safty	安全率
プライム ムーダー	Prim Mover	原動機
フューエル	Fuel	燃 料
フライ ホイール	Fly Wheel	ハヅミ車

ベロシティー	Velocity	速 度
ベヤリング	Bearing	軸 受
ベルト	Belt	調 帶
ベベル ホイール	Bevel Wheel	余齒輪
ベンディング	Bending	彎 曲
水		
ポンプ	Pump	唧 筒
ボルト	Bolt	ボルト
ボール ベヤリング	Ball Bearing	球軸受
ボイラ	Boiler	汽 罐
マ		
マイルド スチール	Mild Steel	軟 鋼
ミ		
ミーリング マシン	Milling Machin	ミーリング
モ		
モーメント	Moment	力 率
モーメント オブ イナーシア		
	Moment of Inertia	慣性力率
ユ		
ユニット	Unit	單 位
ユースフル ウォーク	Useful Work	有効仕事

リ

リンク	Link	鏈條
リアクション タービン	Reaction Turbine	反動タービン

ル

ルーブリケーティング アツバラタス		
Lubricating Apparatus	給油裝置	
ルート サークル	Root Circle	根圓
レ		
レース	Lathe	旋盤
レール	Rail	軌道

ロ

ローラー ベヤリング	Roller Bearing	轉子軸受
ロスト ウォーク	Lost Work	消耗仕事
ロープ ギヤリング	Rope Gearing	綱車裝置
ロード	Load	荷物
ワッシャー	Washer	座金
ワインド ホイール	Wind Wheel	風車

—終—

旋盤及機械仕上實習法

昭和15年3月25日 印刷

昭和15年3月30日 発行

大賣捌所

東京	北隆館	東京堂
東海堂	大阪屋號	
大東館	上田屋	
栗田書店	星野書店	川瀬書店
名古屋	柳原書店	盛文館
大阪	大坪書店	金文堂
九州		

[いろは順]



監修者 香村小錄

東京市神田區猿樂町二ノ八

発行者 小泉準一

東京市神田區三崎町二丁目五ノ八

印刷者 西村由太郎

東京市神田區三崎町二丁目五ノ八

印刷所 西村印刷工場

發行所

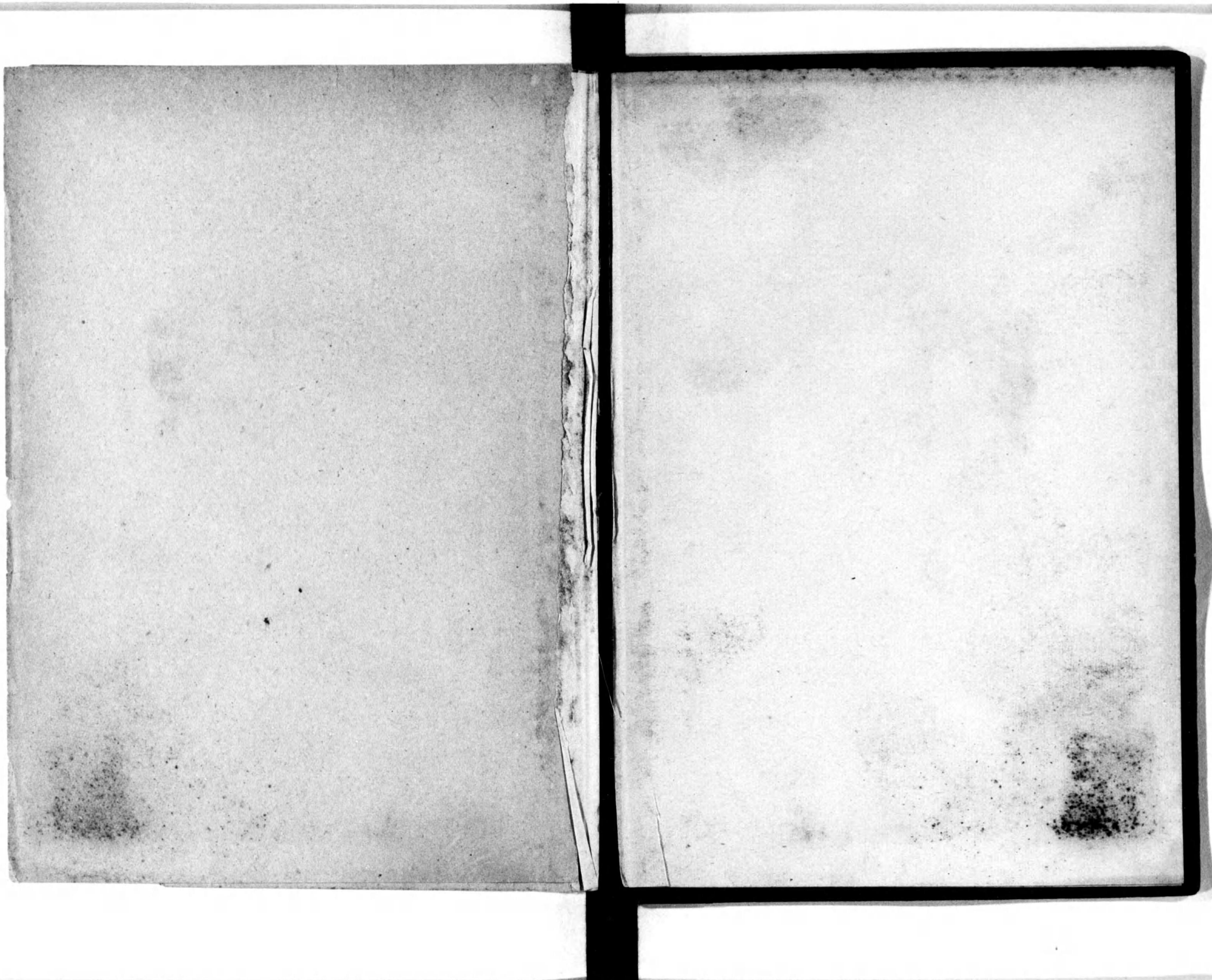
テンセン社

東京市神田區猿樂町二ノ八

電話 神田二三九三番

振替 東京五七〇二九番

定價 1圓50錢 外地 1圓65錢



特237-258



1200800284135

終